

大会参加登録に関する注意規則

過去に県外の上部につながる大会において、大会要項不適合（監督資格、ユニフォーム、選手登録）にて、出場失格処分等を受けた経緯があった。そのことに鑑み、再発防止のため以下の規則を関係者が遂行するよう定める。ほとんどの大会は、公益財団法人日本バスケットボール協会（以下 JBA という。）主催で会員登録管理システム（以下 TeamJBA という。）が基であるが、日本スポーツ協会主催の国民スポーツ大会（以下国スポという。）においては、所属都道府県の選択や、ふるさと選手制度（事前申請）等があり複雑なので注意が必要である。

1. JBA の基本規程、ユニフォーム規則及び、主催者が発行する大会要項を熟読し遵守する。
2. チームの登録責任者は、選手は TeamJBA を利用して、「JBA 基本規程」の（第 2 節 登録）に従い、コーチは、「JBA コーチ登録規程」に従い、それぞれ完了しているか確認する。
3. 指導者養成委員長は JBA コーチ登録規程に従い次のことを実施する。
 - ① TeamJBA を利用して、所定の期間に申請された者が所定のコーチ養成講習会の修了者であることを確認し、TeamJBA において承認する。
 - ② 承認された者の所定の期間に定められた登録料の納入状況を確認する。
 - ③ 登録完了していない者や、期限切れの者が大会申込書に記載されていないか確認する。

4 上記にさらに加えて、国スポに関する事項

毎回発行される大会実施要項総則の特に「5 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準」を熟読し、記入責任者、強化委員長は内容について次の書類と TeamJBA との照合をしなければならない。特に前 2 回の大会、および、ふるさと選手で参加の所属都道府県の選択や（所属区分）（所属区分所在地）に該当する期間に注意する。

照合に必要な資料を TeamJBA 閲覧権限のある事務局長に提出して審査を受け、専務理事に承認を得て推薦書に協会印を捺印依頼する。

会長は、次の一式の書類を確認する。最終の提出内容は、理事会のメンバーに周知する。

- ① 「ふるさと選手制度」活用による事前申請書
- ② 県スポーツ協会に提出する「推薦書」
- ③ 主催者に提出する「競技申込書選手情報」

以上